

### エンタープライズコンテンツ管理

10の心得

Alfrescoプロジェクト管理担当 ディレクター

\*Alfresco®

共有 | f ≥ in S+









特定の契約書やプレゼンテーションが必要になった時、あなたはそれを簡単に見つけられますか?どこを探せばいいか分かりますか?見つかった時に、それが正しいバージョンかどうかは分かりますか?それが変更されているかどうか、誰が変更したかは分かりますか?

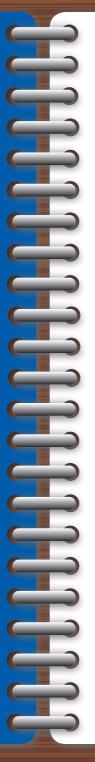
更新情報は自動的にあなたのもとに送られてきますか? 社内で発注書の承認をもらうのは簡単ですか?ホテルに滞在している時に、会社のファイアウォール内からコンテンツにアクセスできますか?本当にできますか?

### 既にこれらのことが全てできるとして、それを証明することはできますか?

これらの質問の一つにでも「いいえ」と答えた方は、文書管理の問題が存在する可能性があります。でも心配はいりません。 それはあなただけではありません。現実は、ほとんどの組織がまだこうしたコンテンツ管理の課題と格闘しているのです。

残念ながら、世界で最も人気のあるコンテンツ管理システムは、依然として共有ドライブです。多くの組織は、重要な文書を個人のコンピュータに保管したり、共有ドライブに保存して社内の他の人と共有するか、メールを使って社内に配信するなど、各自でコンテンツ管理に対処しています。

しかしこれらのシステムは、ファイルを保存する方法の一つに しかすぎません。バージョンの管理も、コンテキストや履歴も なければ、文書が変更されたことや、誰がいつ変更したかを知 らせるメカニズムもありません。いったん文書が送信トレイを 出てしまえば、それでおしまいです。ミーティングで契約の提案 やプロジェクトのプランを協議する段階になって、初めてみん なが違うバージョンの文書を持っていることに気づくのです。



#### ECMの真価

Google DocsやDropboxなどのファイル共有ツールは文書の 共有を簡単にした点で評価できますが、問題の一部を解決し たにすぎません。これらのツールでは、エンタープライズコンテ ンツ管理(ECM)ソリューションのように文書のコンテキストを 提供できません。

#### 結局、その機能はEメールとさほど変わらないのです。

真のコンテンツ管理システムは、文書だけでなく、それに関す る情報、つまり文書の名前や件名、作成者、校閲・承認の履歴、 契約書番号、請求書番号、顧客IDなども提供します。

もうお分かりですね。それがAlfrescoです。

しかし、ここで購入を決定する前に、最高クラスのECMソリュー ションに求められる10の機能について確認しましょう。

# 1 ライブラリ

特定のコンテンツを見つけるためには、文書を保存できるリポジトリのようなものが必要です。しかも必要な情報が簡単に見つけられるように、論理的な方法で文書が整理されている必要があります。





2

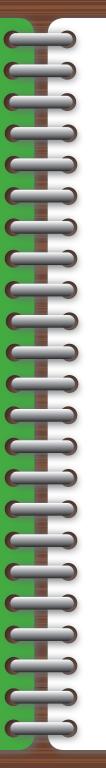
検索

コンテンツを整理する上で、検索は重要な考慮点です。ECMシステムでは、一般的にコンテンツをフォルダやサイトで整理し、フォルダ、タグ、カテゴリ、特定のフィルタでナビゲーションできるようになっています。コンテンツは単純な検索と高度な検索のどちらでも探すてとができ、ユーザーが自分で独自の検索フォームを簡単に作成できなければなりません。



# 

コンテキストは、メタデータと呼ばれる特殊な プロパティを使って取得できなければなりま せん。メタデータは文書の要約を示す情報で、 文書の名前、題名、作成者、変更日時、状態(草 稿か承認済みか)、顧客のデータ(顧客ID、請求 書番号)などがあります、また、メタデータから 文書のバージョンや、趣旨、内容も分かります。 共有ドライブを使った一般的な文書管理ソリューションでは、文書の内容が分かるようにユーザーが長いファイル名を付ける傾向がありますが、文書のコンテキストが汲み取れない 不十分なファイル名になりがちです (例: filename\_title\_draft\_version\_customer-name)。





## バージョン管理

文書を整理し、コンテキスト情報も確保できたら、次はその文書が変更されたかどうかを確認する必要があります。ライブラリで検索し、目的の文書を見つけたとしても、それが正しいバージョンとは限りません。そんな時にバージョン管理機能があれば、更新履歴を見て、正しいバージョンの文書かどうかを確認できます。



## 5 ワークフロー

会社案内のスライドや、価格表、仕様書の最新版を手に入れるために、何度もシステムに戻って変更があったかどうかを確認するのは面倒ですね。こうした更新があったことを率先的かつ自動的に知らせる方法があるはずです。最良のECMシステムには、文書の校閲、変更、承認が行われた時にそのことを知らせる自動通知機能が付いています。





6

### コラボレーション

ECMには、適切な担当者同士で校閲やコメントの追加、内容の協議ができる検証機能も備わっています。文書にはライフサイクルがあります。コンテンツの作成、校閲、承認、発行、改訂というサイクルを踏むと、また同じプロセスが始まります。



## 7 全アクセスのセキ ュリティ保護

ホテルの部屋や空港でも、オフィスからアクセスする時と同じようにアクセスできなければなりません。必要な情報にどこからでもアクセスするためには、異なるデバイスからコンテンツにアクセスできるだけでなく、最も価値の高いコンテンツを扱う時のセキュリティレベルを維持できるECMシステムが必要です。



## プロパティ

世界クラスのECMでは、あらゆる種類のコンテンツを整理、保存できるだけでなく、リッチメディアから自動的に特殊な情報を抽出できるタグなど、コンテンツに関するすべての種類のメタデータを保存することができます。例えば、iPhone®で写真を撮ると、撮影日時と撮影場所などのコンテキスト情報が自動的に抽出され、ファイルに追加されます。同様に、ビジネス文書やプロパティグループについても、顧客情報や、所在地、説明、連絡先情報、請求書番号などの情報を抽出することができます。ユーザーはこれらのプロパティを使って検索することもできます。



# 9 \*\*\*\* バレーバレ&アクション

ほとんどのEメールサーバーは、特定の人からのEメールや、件名に特定の言葉が含まれているEメールを、自動的にある場所に保存したり、ある人に転送するなど、様々なルールを設定できます。これは、単純に条件(件名)を定義して、それを特定のアクション(特定の場所に保存する)に結び付けるという仕組みです。最良のECMシステムにもこれと同じ概念が組み込まれており、ユーザーが簡単にルールとアクションを設定して、処理を自動化できるようになっています。





エンタープライズコンテンツ管理を検討する際に最も重要なポイントは、そのソリューションによってコンテンツの管理が容易になるかどうかです。最良のECMシステムは、ユーザーが新しいインターフェイスをすぐに使いこなせるよう、見慣れたフォーマットを使っています。

2、3の簡単なステップで、複雑なプログラミングも必要なく、担当のユーザーが単純なスクリプトを使って文書の変換(顧客向けのPDF版、Webサイト用の低解像度版に変換)や、メタデータの抽出、コンテンツのタグ付け・分類、Eメールの送信などを行う独自のルールを書くことができます。

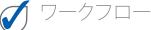


### キーポイント

このチェックリストは、同僚とコンテンツを最 大限活用するためのECMシステムを選ぶ際に 重視するべき機能の一覧です。



- プロパティ
- ルール&アクション
- ♥ 使い易さ







Alfresco cloudを使 ってみませんか? ダウンロードは無 料です。 使い易さを体験し てください。



今すぐ試す»



UK本社

+44 (0)1628 876 500

米国本部

+1-888-317-3395

日本 +81 3-5847-8249



facebook.com/alfrescosoftware



twitter.com/alfresco



socialcontent.com



linkedin.com/company/alfresco



voutube.com/alfresco101



slideshare.net/alfresco



flickr.com/alfrescosoftware



google.com/+alfresco



Alfrescoは、重要なビジネス文書を管理し、共同作業を行えるオープンプラットフォームです。コンテンツ の共有、管理、保護に優れた威力を発揮します。Alfrescoのユーザー数は世界180ヶ国、700万人以上、管 理ドキュメント数は40億件以上に昇ります。Alfrescoを使えば、外出先からでも社内でも安心して共同作 業を行えます。